

社会資本総合整備計画 事後評価書 平成30年 7月24日

計画の名称	流山市新市街地地区における下水道環境整備の実現			重点計画の該当
計画の期間	平成27年度～平成28年度(2年間)	交付対象	流山市	
計画の目標				

つくばエクスプレス沿線区画整理地区(新市街地地区)の下水道整備(汚水)を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な住環境を創造するとともに、区画整理の早期完了を促進する。

計画の成果目標(定量的指標)	下水道(汚水)整備率を76%(H27)から100%(H28)に増加させる。
----------------	---------------------------------------

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考					
	当初現況値	中間目標値	最終目標値						
	(H27当初)		(H28末)						
下水道(汚水)整備率	76%		100%	計画 実施					
下水道(汚水)整備完了済み面積(ha) / 下水道(汚水)整備を実施すべき面積(ha)	76%		88%						
全体事業費	合計 (A+B+C)	590 490	A 490	B 0	0 0	C 0	0 0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0% 0%

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
受益者を代表する委員、学識経験を有する委員により構成された流山市上下水道運営審議会にて、評価指標の実現状況について意見を求める。	平成30年7月
	公表の方法
	流山市のホームページ

1 交付対象事業の進捗状況

A1 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
											H27	H28	H29	H30	H31		
No.1	汚水排水																
A1-1-1	下水道	一般	流山市	直接	-	汚水	新設	新市街地地区汚水管渠整備	整備面積 66.7ha 34.1ha φ150~200	流山市						590 490	UR事業 引継ぎ

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道整備(汚水)を行うことにより、安全・安心、快適な暮らしの実現、良好な環境を創造することが出来た。						
II 定量的指標の達成状況	指標① 下水道(汚水)整備率	<table border="1"> <tr> <td>最終目標値</td> <td>100%</td> <td rowspan="2">目標値と実績値に差が出た要因</td> </tr> <tr> <td>最終実績値</td> <td>88%</td> </tr> </table> 下水道(汚水)整備率は、目標値より1.2ポイント下回った。 区画整理事業が遅れたため、事業の一部である下水道事業も完成が遅れてしまった。	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	最終実績値	88%
最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因					
最終実績値	88%						

III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況

3. 特記事項(今後の方針等)

- ・新市街地地区の社会資本総合整備計画については、平成27年度～平成28年度の2年間で完了した。
- ・残事業については、UR都市機構の事業として平成30年度に完了予定である、
- ・既成市街地の整備については、平成30年度から社会資本総合整備計画「流山市における下水道環境整備の実現」(重点計画)を策定した。引き続き既成市街地(江戸川左岸流域、手賀沼流域)及び区画整理地区(運動公園周辺地区・木地区)の下水道環境整備を推進する。
- ・汚水適正処理構想に基づいた効率的な下水道環境の整備を目指し、残市街化区域を中心に汚水管渠整備を推進する。